

研究機関名：国立大学法人三重大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和6年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数 (人)	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額(円)	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額(円)
ワクチン・新規モダリティ研究開発事業(AMED)	1	4,200,000	4,200,000
革新的情報通信技術研究開発委託研究(NICT)	1	2,500,000	2,500,000
環境研究総合推進費(ERCA)	1	1,500,000	1,500,000
合計	3	8,200,000	8,200,000

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

(研究代表者等への配分による研究力強化)

・研究代表者等へのインセンティブとして、競争的研究費獲得手当の支給及び研究費の配分を行うことにより、研究代表者等の更なる研究力強化に寄与する。

(全学の研究力の向上)

・全学の研究力の向上に資する経費として、科研費間接経費等のその他財源と一体的に活用し、特に若手研究者の育成を目的とし、海外渡航支援費などに充てる。

※本学では上記③については申請の翌年度に④として執行することと定めている。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.mie-u.ac.jp/social-coop/original-research/index.html>